あんしんナンバーチェック
【ドコモケータイ（sp モード）】

サービスマニュアル
（アプリ利用編）

第 1.4 版

株式会社　NTT ドコモ

2019 年 11 月 22 日

目次

1　「あんしんナンバーチェック」とは

「あんしんナンバーチェック」はかかってくるまたは発信する電話番号を即座にチェックし、必要に応じて発着信中の警告表示や拒否をすることで、通話を介して金銭をだまし取ろうとするなどの危険な行為や執拗に勧誘をするなどの迷惑な行為から守ります。端末の電話帳に登録されていない公共施設や企業、飲食店などの電話番号からの着信に対して、ハローページ等の情報を用いて発信元の名称を表示するので、より安心して通話ができるようになります。

※ハローページはNTTの登録商標です。ハローページ掲載の個人名義情報については表示対象外です。

1.1　機能

「あんしんナンバーチェック」には、以下の機能があります。

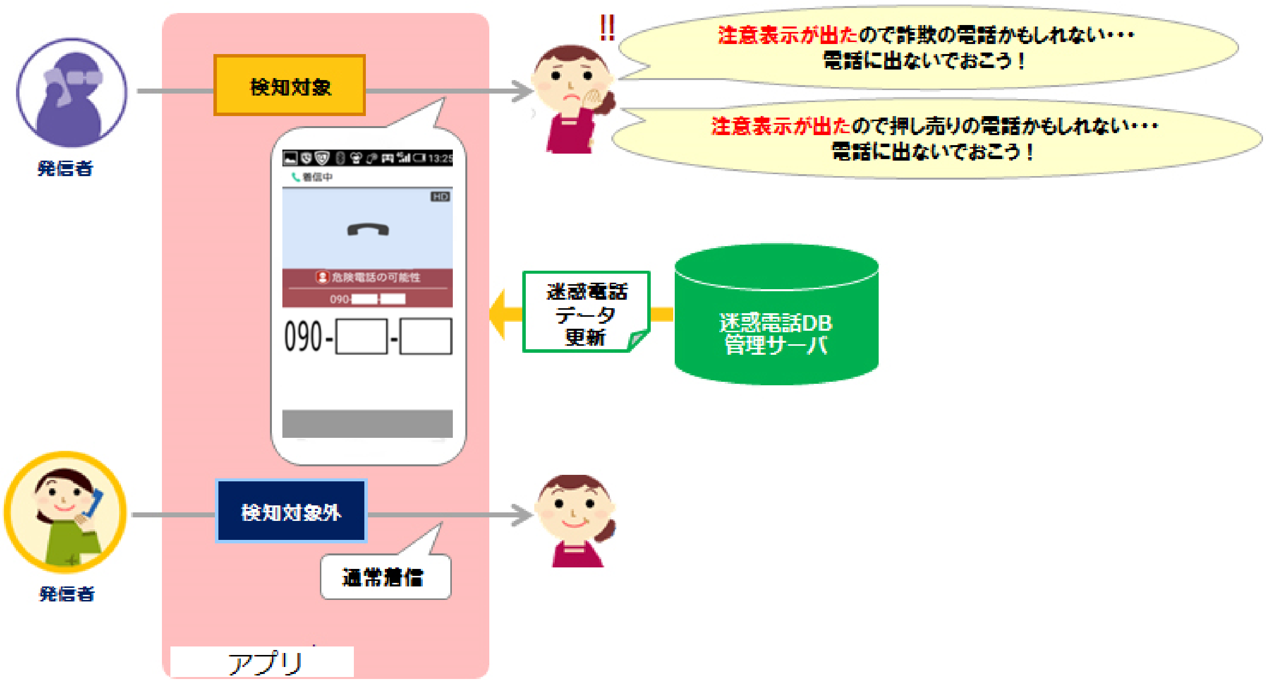
■発着信時の警告・拒否
発着信番号のチェック結果に応じて「警告」や「拒否」します。
※SH-02L、SH-03L、F-03L、F-01M に発着信時の拒否機能はありません。

■発着信時の発信元表示
飲食店や企業などの電話番号の発着信時、当該飲食店や企業の名称を表示します。

■履歴
危険な可能性が高い発着信と迷惑の可能性が高い発着信などの履歴を見ることができます。

■拒否リスト
発着信履歴などから警告・拒否したい番号を手動で登録できます。
※SH-02L、SH-03L、F-03L、F-01M に拒否リスト機能はありません。

1.2　サービスイメージ



1.3　利用料金

月額利用料　　　200 円(税抜)/月 （あんしんセキュリティの料金です。）
※「あんしんセキュリティ」の申し込みが必要です。
※初回 31 日間は無料
※途中解約の場合、日割りされます。

1.4　利用条件

【対応端末】
AQUOS ケータイ SH-01J、SH-02L、SH-03L、P-smart ケータイ P-01J、arrows ケータイ F-03L、らくらくホン F-02J、F-01M
【ISP 契約】
・ISP 契約は不要(sp モード等の契約は不要)

1.5　サービス利用注意点

【ご利用にあたって】
■本サービスを利用するために対応機種のソフトウェア更新が必要な場合があります。
■FOMA／Xi ご契約者限定のサービスであり、弊社が別に定める FOMA および Xi ご契約のドコモ UIM カードが挿入されているドコモ端末のみでご利用になれます。
■アップデートの際、ご利用規約とアプリケーション・プライバシーポリシーへの同意が必要な場合があります。同意しない場合、アプリケーションはご利用できません。
■「キャッチホン」サービス等による通話中の着信については、本サービスの動作保証外です。
■転送される電話もチェックできます。

【電話番号判定のためのデータベースについて】
■本サービスは、お客様の対象端末における発着信について、トビラシステムズ株式会社の提供するデータベースに基づき、当該発着信が迷惑電話の蓋然性の高い電話番号であるかの判定結果を提供します。
■全ての迷惑電話等が正しく判定されることを保証するものではありません。
■発信者番号の通知がない場合(「非通知設定」、「公衆電話」、「通知不可能」等)、迷惑電話の蓋然性の高い電話番号であるかの判定結果の提供は行いません。
■電話帳に登録されていない電話番号の発着信において、全ての公共施設や企業、飲食店などの該当名称を正しく表示されることを保証するものではありません。パケット通信／データ通信ができない状態の発着信は、該当名称を表示できない場合があります。

【通信について】
■本サービスの利用には、パケット通信料／データ通信料(電話番号判定のためのデータベース更新時の通信時、電話帳登録外の発着信での名称表示時など)が発生します。
■本サービスはデータベースの更新などのため、自動で通信が発生します。
■サーバと通信できない状態ではデータベースを更新することができません。更新に失敗した場合は、通信環境の良い状態で更新を行なってください。
■本サービスを海外で利用する場合、日本国内の「パケット定額サービス」等の対象外となり、国際ローミングに基づく通信料が発生します。

【端末の動作環境について】

■本サービスが有効の場合、端末のレスポンスや通信速度の低下、端末の消費電力が増加する場合があります。

■本サービスをご利用される端末の種類や端末の状況によっては、本サービスに基づく発着信拒否や警告表示が遅れるなど、発着信拒否や警告表示・名称表示がされない場合があります。

■以下の場合、本サービスが正常に動作しない可能性があります。必ずご利用前に設定を確認してください。

①本アプリを無効にした場合

②本アプリのご利用の環境により、本アプリが正常に動作しない場合があります。

2　　利用開始まで

2.1　　初期設定

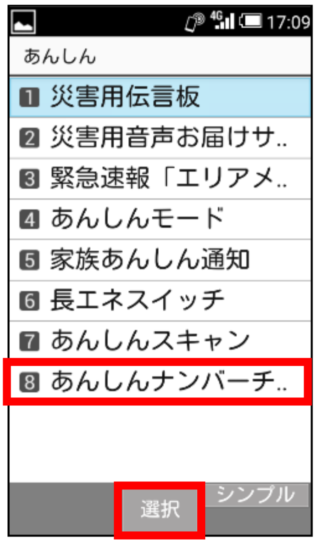
メニュー画面からあんしんナンバーチェックを起動し、初期設定を行います。初期設定では「アプリケーション・プライバシーポリシーが表示され、ご利用規約も確認できます。本アプリをご利用いただくには、これらに同意する必要があります。「同意」を選択されない場合、本アプリを利用することはできません。また、ドコモ UIM カードを挿入せずに本アプリを起動した場合、アプリを起動できませんので UIM カードを挿入してご利用下さい。なお、アプリを起動するまでの画面は端末によって導線やレイヤアウトが異なるため端末別でアプリ起動画面までの手順を以下に示します。

＜アプリ起動までの手順＞

■SH-01J の場合



「メニュー」ボタンを押下し、本画面を表示します。
その後、「あんしん」を選び「選択」を押下します。



「あんしんナンバーチェック」を選び、「選択」を押下します。

■P-01J の場合



「メニュー」ボタンを押下し、本画面を表示します。
その後、「あんしん」を選び「選択」を押下します。

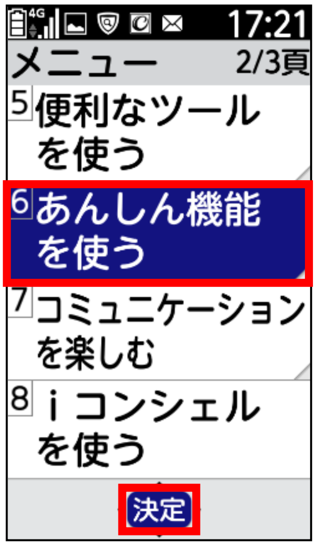


「あんしんナンバーチェック」を選び、「選択」を押下します。

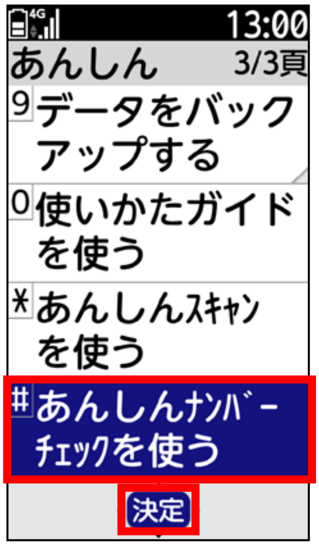
■F-02J の場合



「メニュー」ボタンを押下します。



「あんしん機能を使う」を選び、
「決定」を押下します。

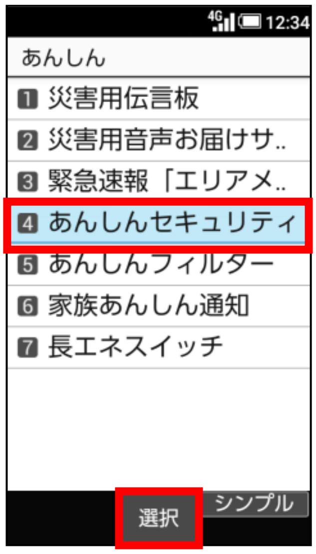


「あんしんナンバーチェックを使う」
を選び、「決定」を押下します。

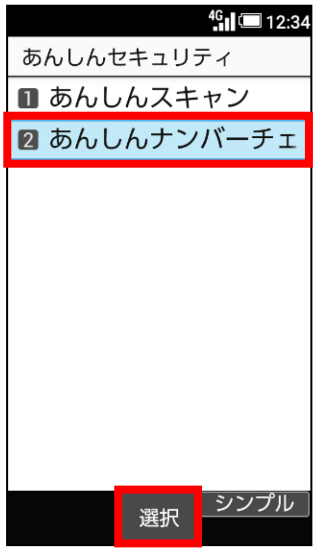
■SH-02L、SH-03L の場合



「メニュー」ボタンを押下し、
本画面を表示します。
その後、「あんしん」を選び
「選択」を押下します。



「あんしんセキュリティ」を選び、
「選択」を押下します。

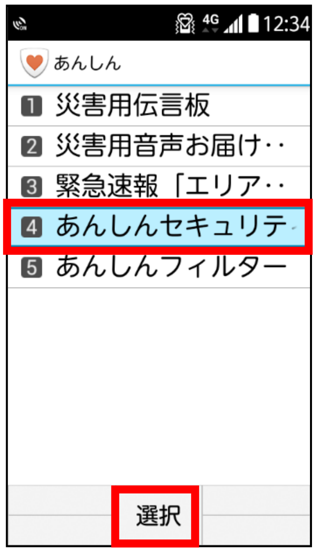


「あんしんナンバーチェック」を
選び、「選択」を押下します。

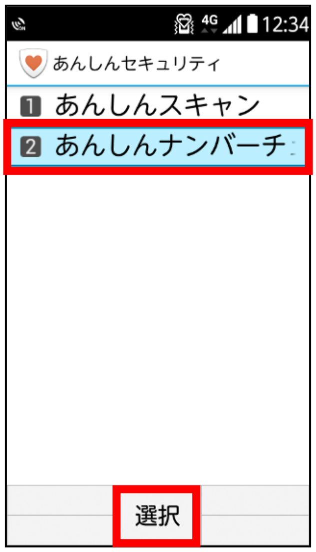
■F-03L の場合



「メニュー」ボタンを押下し、本画面を表示します。その後、「あんしん」を選び「選択」を押下します。



「あんしんセキュリティ」を選び、「選択」を押下します。

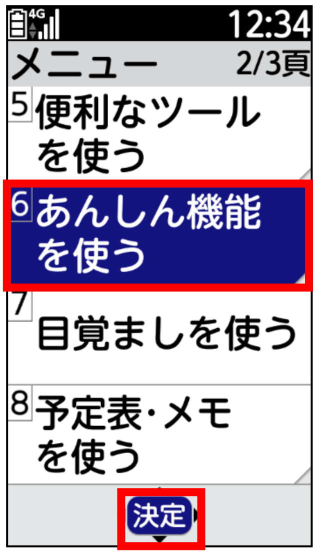


「あんしんナンバーチェック」を選び、「選択」を押下しま

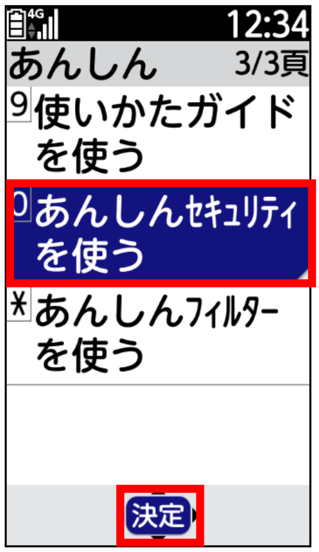
■F-01M の場合



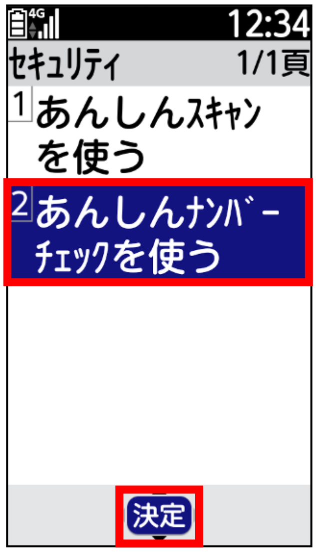
「メニュー」ボタンを押下します。



「あんしん機能を使う」を選び、「決定」を押下します。



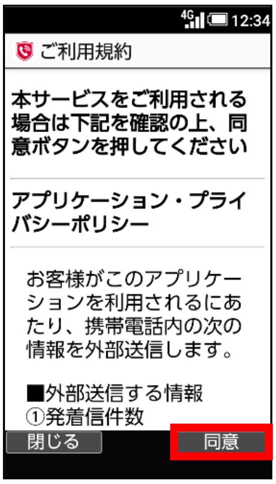
「あんしんセキュリティを使う」を選び、「決定」を押下しま



「あんしんナンバーチェックを使う」を選び、「決定」を押下

＜アプリ起動後の手順＞

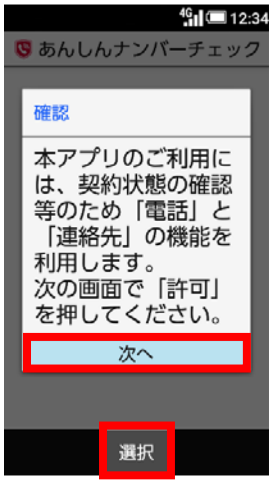
■SH-02L、SH-03L の場合



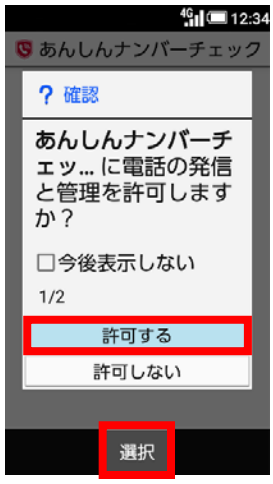
プライバシーポリシー、ご利用規約を確認した上で、「同意」を押下します。（※1）



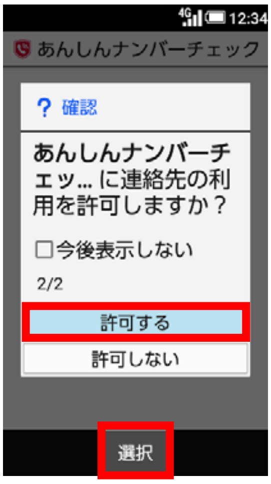
サービス説明用のイラスト（計 3 画面）を確認後、「次へ」を押下します。



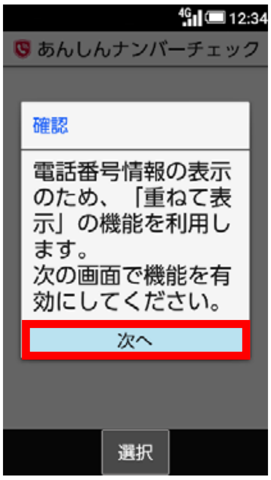
内容を確認後「次へ」を選び、「選択」を押下します。



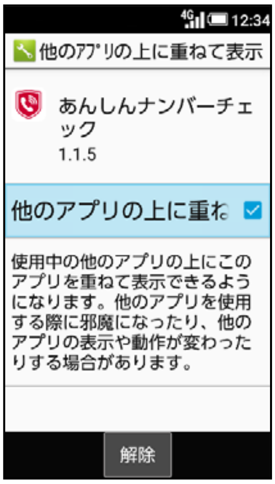
「許可する」を選び、「選択」を押下します。



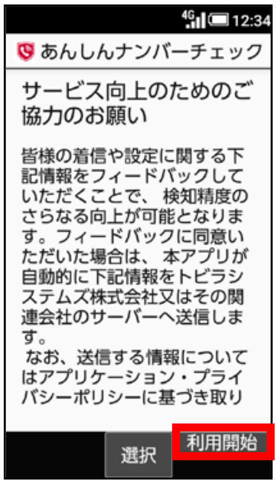
「許可する」を選び、「選択」を押下します。



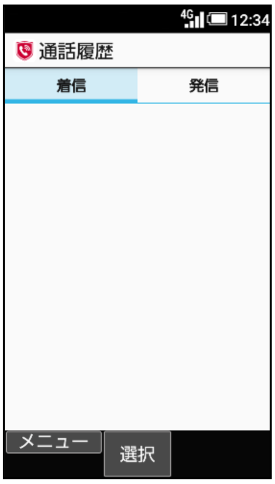
内容を確認後「次へ」を選び、「選択」を押下します。



内容を確認後チェックボックスをチェックし、端末のクリアボタンを押下します。

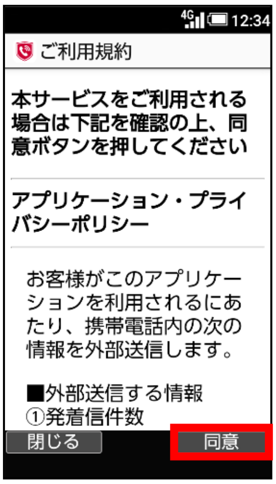


本内容に同意する場合は、そのまま「利用開始」を押下します。（※2）



＜アプリ起動後の手順＞

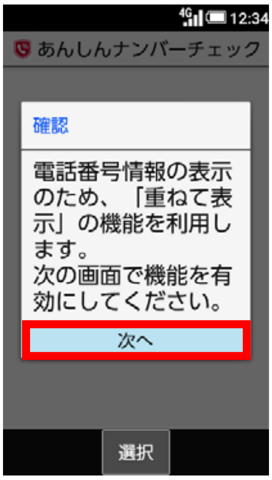
■F-03L、F-01M の場合



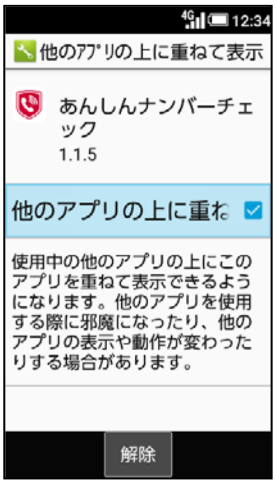
プライバシーポリシー、ご利用規約を確認した上で、「同意」を押下します。（※1）



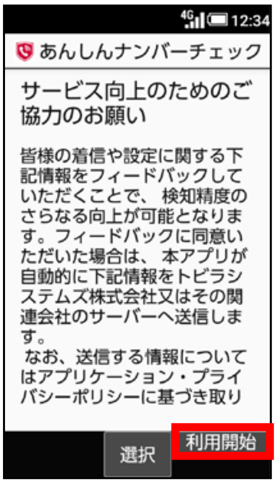
サービス説明用のイラスト（計 3 画面）を確認後、「次へ」を押下します。



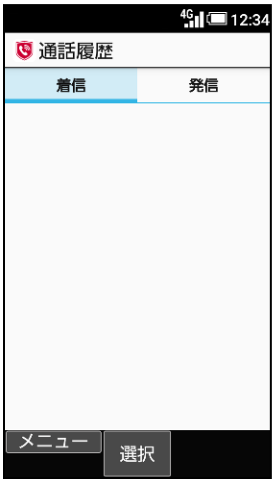
内容を確認後「次へ」を選び、「選択」を押下します。



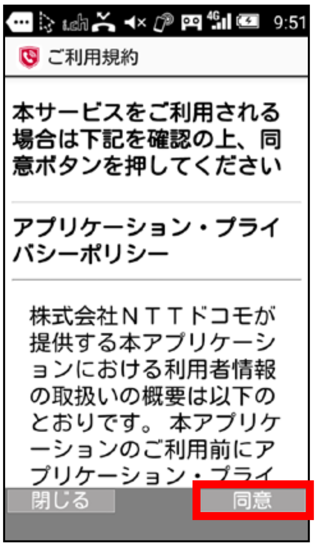
内容を確認後チェックボックスをチェックし、端末のクリアボタンを押下します。



本内容に同意する場合は、そのまま「利用開始」を押下します。（※2）



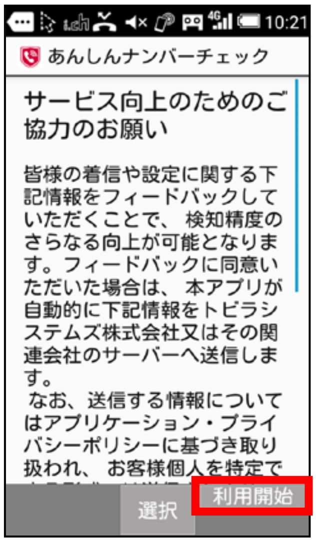
■SH-01J、P-01J、F-02J の場合



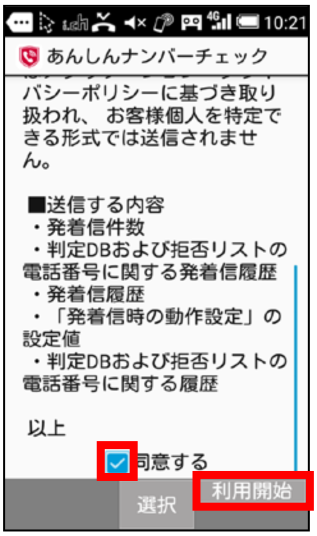
プライバシーポリシー、ご利用規約を確認した上で、「同意」を押下します。（※1）



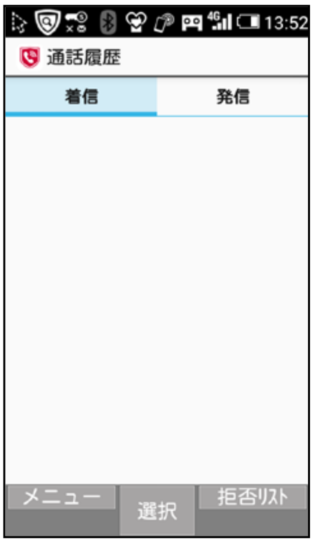
サービス説明用のイラスト（計 3 画面）を確認後、「次へ」を押下します。



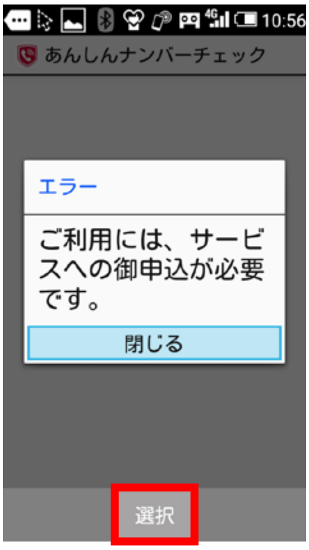
本内容に同意する場合は、そのまま「利用開始」を押下します。（※2）



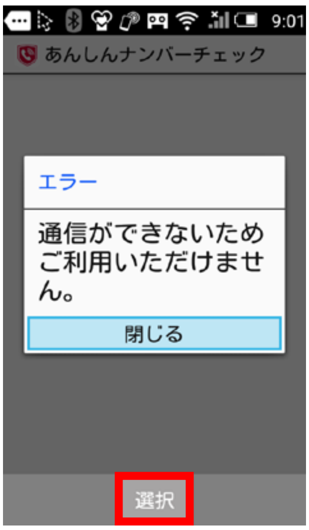
本内容に同意をしない場合、「同意する」チェックを外し、「利用開始を押下します。（※3）



＜参考＞
あんしんナンバーチェックが未契約時は、本画面が表示されます。「選択」を押下すると、「お申込みサイトへ移動します。



（※１）SIM カードが未挿入や通信ができない場合、下記画面が表示されます。



閉じる場合は「選択」を押下します。

（※２）再設定するには、『3.3.4「フィードバック情報の送信」について』を参照してください。
（※３）設定を変更するには、『3.4 設定方法の変更』を参照してください。

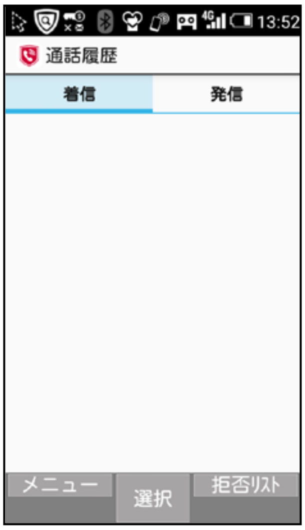
2.2　メイン画面

あんしんナンバーチェックのメイン画面は、「あんしんセキュリティ」が契約中の場合に利用できます。契約がない場合はご契約が必要である旨のメッセージが表示されます。

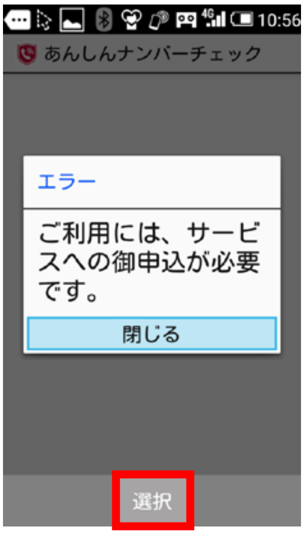
本ページ以降、特に記載のない限りは SH-01J で操作する場合の手順を記載します。

なお、SH-01J の「選択」ボタンは F-02J、F-01M の「決定」や「確認」ボタンをさす場合があります。

＜契約中の場合＞



＜未契約の場合＞



未契約時の画面です。
「選択」押下すると、「お申込みサイトへ移動します。

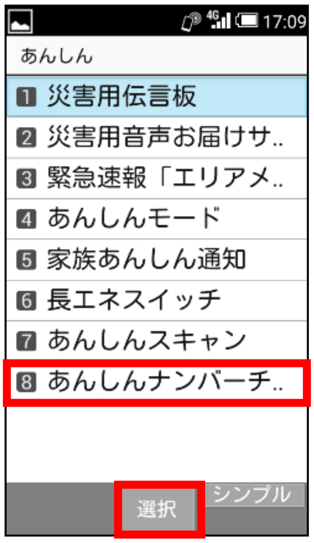


お申込みサイトです。

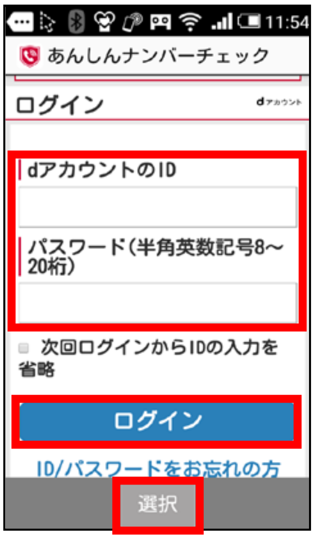
2.3　Wi-Fi 接続の d アカウント認証

Wi-Fi 接続時にあんしんナンバーチェックを起動し、メイン画面へ遷移する際、d アカウント認証が必要な場合があります。ログイン画面が表示された場合は、d アカウントの ID とパスワードを入力して下さい。

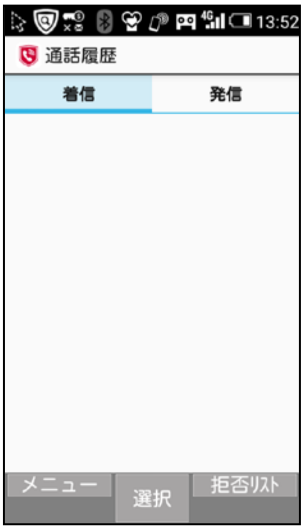
認証が成功すると、「契約中の場合」のメニュー画面が表示されます。



『2.1 初期設定』に従って「あんしんナンバーチェック」を選び、「選択」を押下します。



d アカウントの ID/パスワードを入力し、ログインを選んで「選択」を押下します。



メイン画面が表示されます。

3　　設定メニューの構成

設定メニューの構成は、以下のとおりです。



※SH-02L、SH-03L、F-03L、F-01M で「拒否リスト」は表示されません。

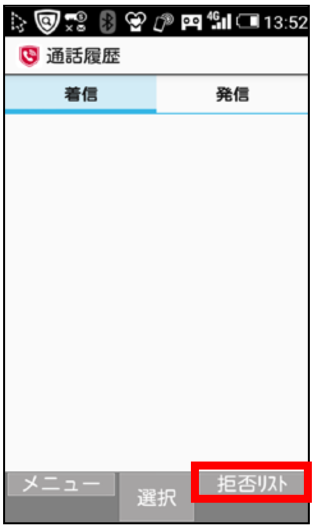
3.1　「拒否リスト」への電話番号登録（SH-01J、P-01J、F-02J のみ）

発着信時に拒否や警告したい番号を登録することができます。「直接入力」および「電話帳から登録」の設定方法があります。

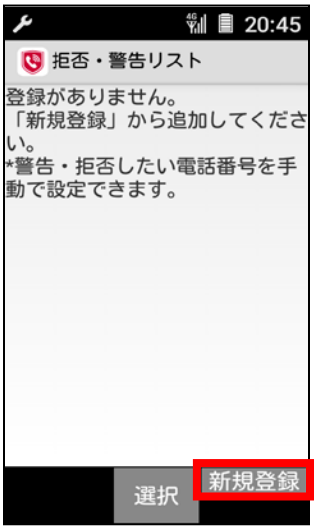
※SH-02L、SH-03L、F-03L、F-01M に「拒否リスト」機能はありません。

3.1.1　「直接入力」

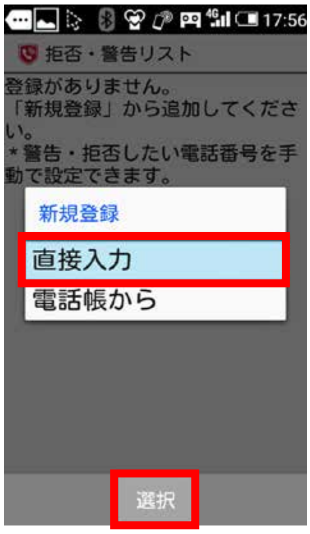
「直接入力」では電話番号を拒否リストへ直接登録できます。手順は以下の通りです。



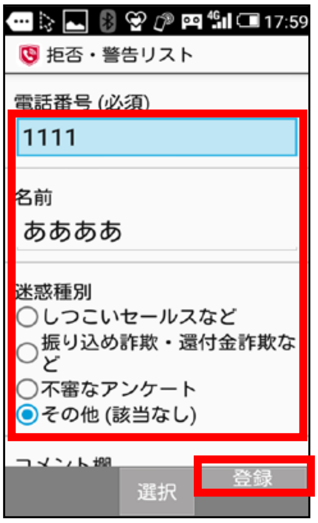
『2.1 初期設定』に従ってアプリ起動し、その後「拒否リスト」を押下します。



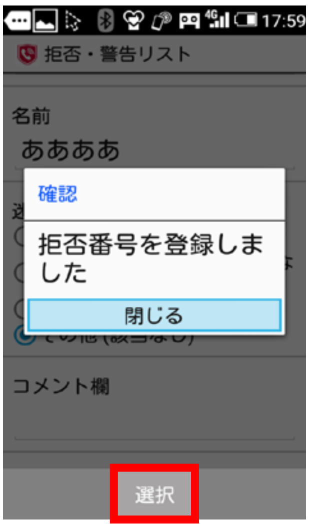
新規登録を押下します。



「直接入力」を選び、「選択」を押下します。



拒否したい電話番号等を入力し、「登録」を押下します。



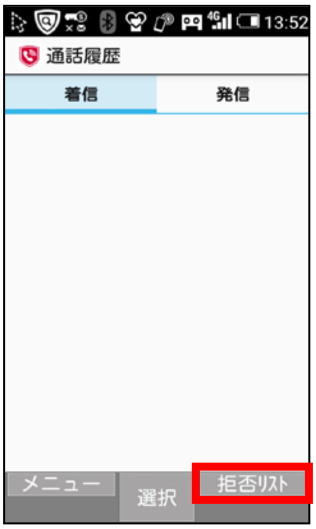
登録完了メッセージが表示されますので、「選択」を押下します。



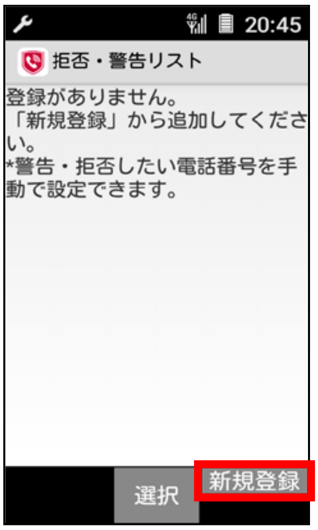
登録完了後の画面が表示されます。

3.1.2 「電話帳からの登録」（SH-01J、P-01J、F-02J のみ）

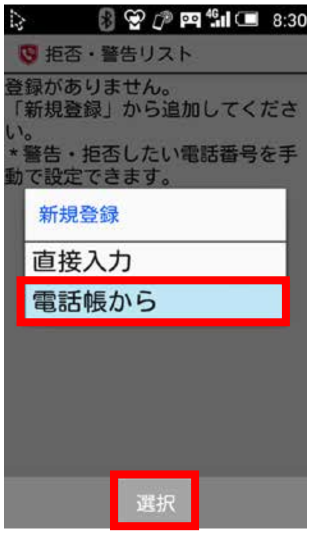
下記の手順にしたがって、電話帳から電話番号を拒否リストへ登録します。
※SH-02L、SH-03L、F-03L、F-01M に「拒否リスト」機能はありません。



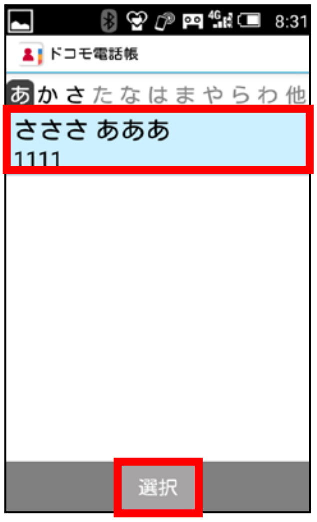
『2.1 初期設定』に従ってアプリ起動し、その後、「拒否リスト」を押下します。



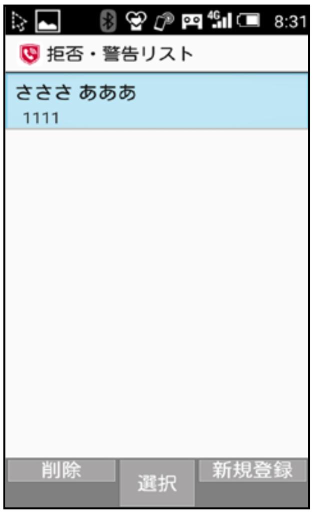
新規登録を押下します。



「電話帳から」を選び、「選択」を押下します。



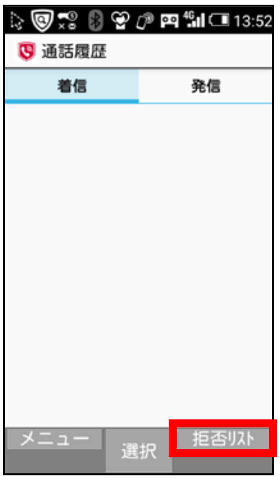
電話帳から拒否したい電話番号を特定し、「選択」を押下します。



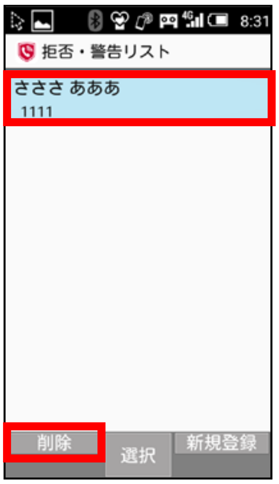
登録完了後の画面が表示されます。

3.2　「拒否リスト」から電話番号を削除する方法（SH-01J、P-01J、F-02J のみ）

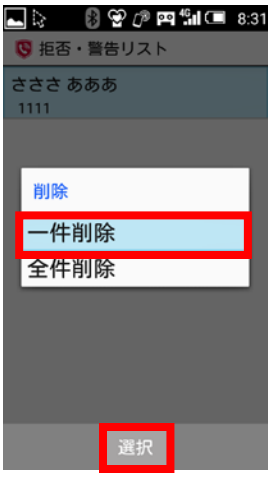
拒否リストに登録済みの電話番号を削除することができます。実施手順は以下のとおりに行います。
※SH-02L、SH-03L、F-03L、F-01M に「拒否リスト」機能はありません。



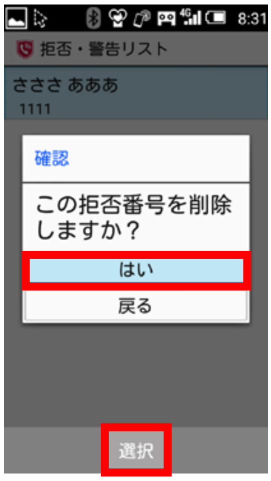
『2.1 初期設定』に従ってアプリ起動し、「拒否リスト」を押下します。



削除対象を選び、「削除」を押下します。



削除パターンを選び、「選択」を押下します。



削除する場合は、「はい」を選び、「選択」を押下します。

3.3　「設定」について

設定にて発着信時の動作設定を行うことができます。

3.3.1　着信時の動作設定について

着信番号は以下のパターンに分類され、設定状態に応じて対策パターンを変更できます。

表1-1:着信番号に対するチェック項目および対策（SH-01J、P-01J、F-02J）

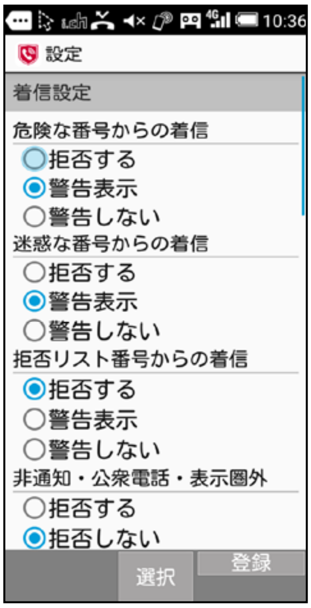
パターン	説明	設定状態	初期設定
①	詐欺や架空請求と思われる危険な番号からの着信	拒否する、警告表示、警告しない	警告表示
②	しつこいセールスと思われる迷惑電話からの着信	拒否、警告表示、警告しない	警告表示
③	拒否リスト番号からの着信	拒否、警告表示、警告しない	拒否する
④	非通知・公衆電話;表示圏外	拒否する、拒否しない	拒否しない

表1-2:着信番号に対するチェック項目および対策（SH-02L、SH-03L、F-03L、F-01M）

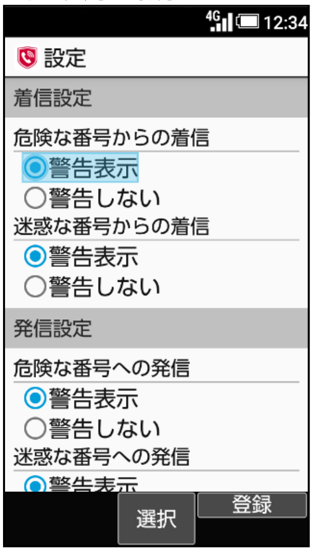
パターン	説明	設定状態	初期設定
①	詐欺や架空請求と思われる危険な番号からの着信	警告表示、警告しない	警告表示
②	しつこいセールスと思われる迷惑電話からの着信	警告表示、警告しない	警告表示

※参考　初回起動後の設定画面

SH-01J、P-01J、F-02J



左記以外の機種



3.3.2　発信時の設定について

発信番号は以下のパターンに分類され、設定状態に応じて対策パターンを変更できます。

表 2-1：発信番号に対するチェック項目および設定値（SH-01J、P-01J、F-02J）

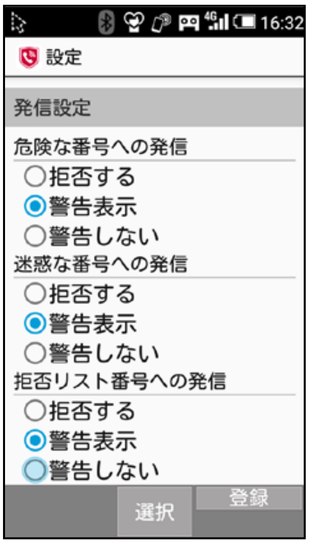
パターン	説明	設定状態	初期設定
①	詐欺や架空請求と思われる危険な番号への発信	拒否する、警告表示、警告しない	警告表示
②	しつこいセールスと思われる迷惑電話への発信	拒否、警告表示、警告しない	警告表示
③	拒否リスト番号への発信	拒否、警告表示、警告しない	拒否する

表 2-2：発信番号に対するチェック項目および設定値（SH-02L、SH-03L、F-03L、F-01M）

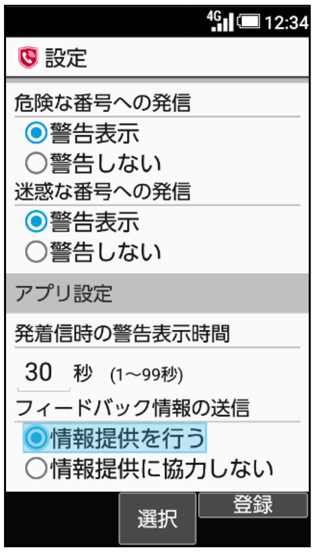
パターン	説明	設定状態	初期設定
①	詐欺や架空請求と思われる危険な番号への発信	警告表示、警告しない	警告表示
②	しつこいセールスと思われる迷惑電話への発信	警告表示、警告しない	警告表示

※参考　初回起動後の設定画面

SH-01J、P-01J、F-02J

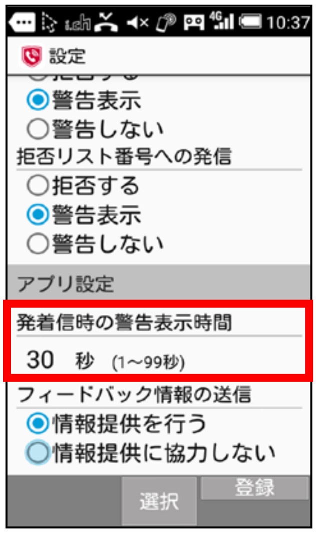


左記以外の機種



3.3.3　警告表示時間について

発着信時における警告の表示時間をカスタマイズすることができます。初期設定は 30 秒ですが、設定可能な範囲は 1～99 秒です。



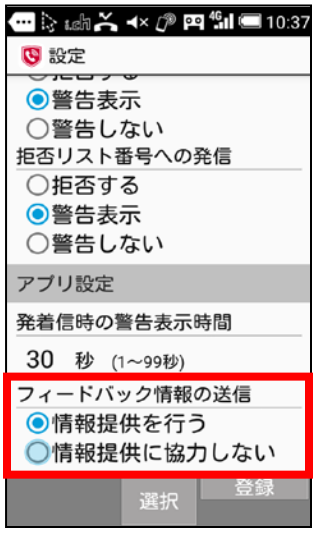
3.3.4　「フィードバック情報の送信」について

設定を有効にすることで、着信や設定に関する下記情報をフィードバックし、検知精度の更なる向上が可能となります。「情報提供を行う」に同意いただいた場合は、本アプリが自動的に下記情報をトビラシステムズ株式会社及びその関連会社、又はそれらの承継会社のサーバへ送信します。

なお、送信する情報については、アプリケーション・プライバシーポリシーに基づき取り扱われ、お客様個人を特定できる形式では送信されません。

【送信する情報】

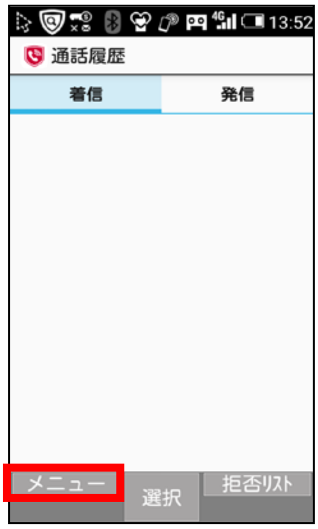
- 発着信件数
- 判定 DB 及び拒否リストの電話番号に関する発着信履歴
- 発着信履歴
- 判定 DB 及び拒否リストの電話番号に関する履歴

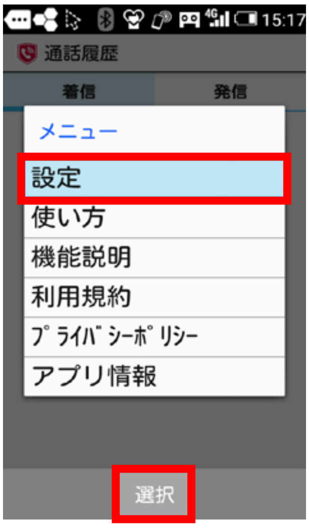


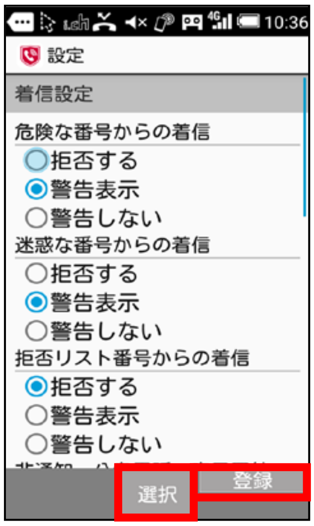
設定にて「情報提供を行う」を選択し、登録することで上記情報を送信することができます。設定変更は『3.4　設定変更の方法』を参照ください。

3.4　設定変更の方法

『3.3「設定」ついて』にて示した設定項目を変更することができます。変更方法は下記の通りです。







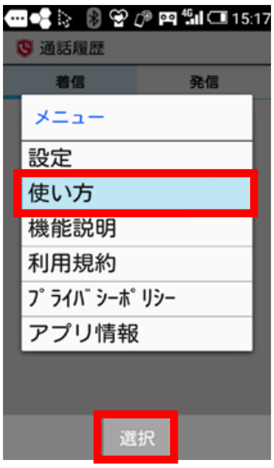
『2.1 初期設定』に従ってアプリ起動し、「メニュー」を押下します。

「設定」を選び「選択」を押下します。

設定画面にて希望の設定を選び、選択をタップする。その後、「登録」を押下します。

3.5　「使い方」について

「使い方」を利用することで、本アプリの簡単な紹介を確認することができます。確認方法は以下になります。









『3.4 設定変更の方法』と同様に本画面にて「使い方」を選び「選択」を押下します。

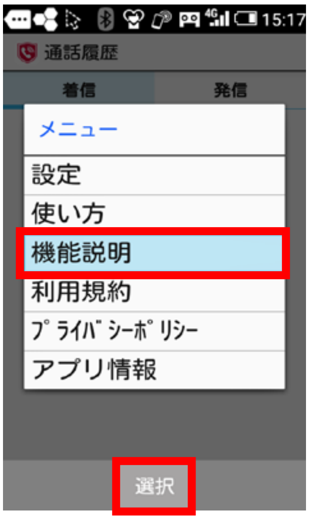
最初の画面を確認後、「次へ」を押下します。

次の画面を確認後、「次へ」を押下します。

最後の画面を確認後、「完了」をタップし、メイン画面へ戻ります。

3.6 「機能説明」について

本アプリの機能説明は「機能説明」にて Q＆A 形式でまとめています。以下の通り確認が可能です。



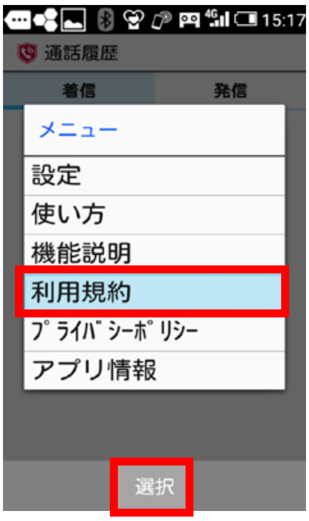


『3.4 設定変更の方法』と同様に本画面にて「機能説明」を選び「選択」を押下します。

本画面をスクロールすることで機能説明を確認できます。

3.7 「ご利用規約」の確認方法

以下の操作によってアプリケーションのご利用規約を確認できます。



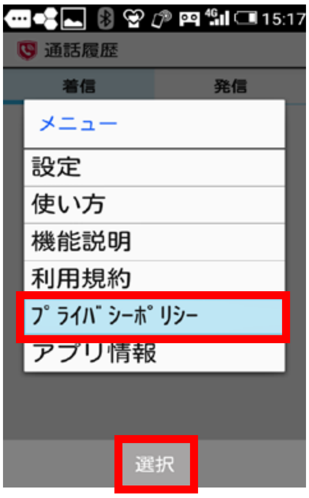


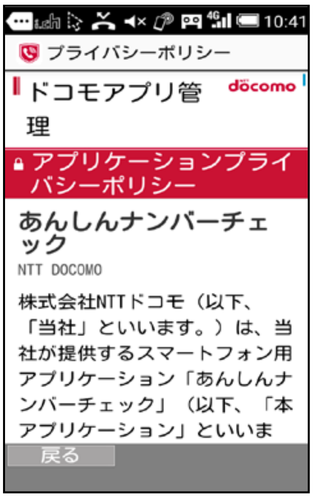
『3.4 設定変更の方法』と同様に本画面にて「利用規約」を選び「選択」を押下できます。

本画面をスクロールすることでご利用規約を確認できます。

3.8　「プライバシーポリシー」の確認方法

以下の操作によってアプリケーションのプライバシーポリシーを確認できます。



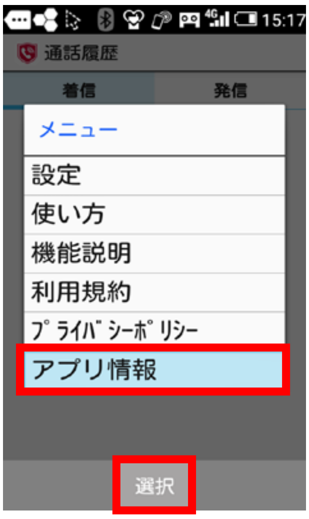


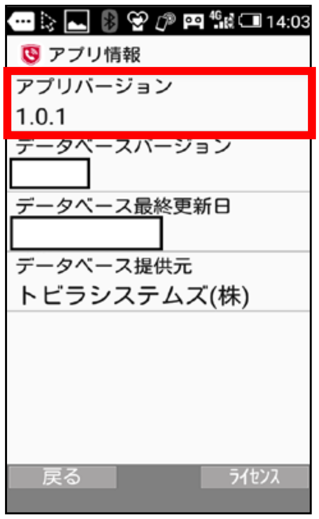
『3.4 設定変更の方法』と同様に本画面にて「プライバシーポリシー」を選び、「選択」を押下します。

プライバシーポリシーを確認できます。。

3.9　アプリバージョンの確認方法

以下の操作によってアプリケーションのバージョンを確認できます。



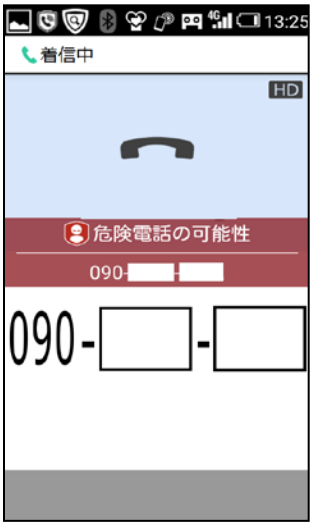


『3.4 設定変更の方法』と同様に本画面にて「アプリ情報」を選び、「選択」を押下します。

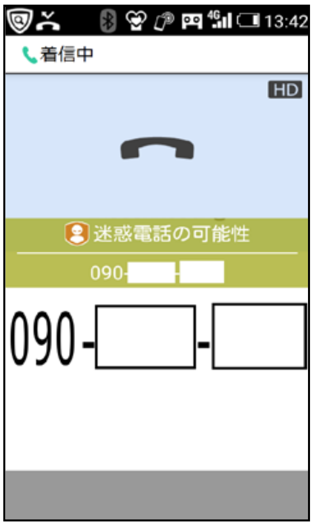
アプリバージョンを確認できます。

4　　発着信時の警告について

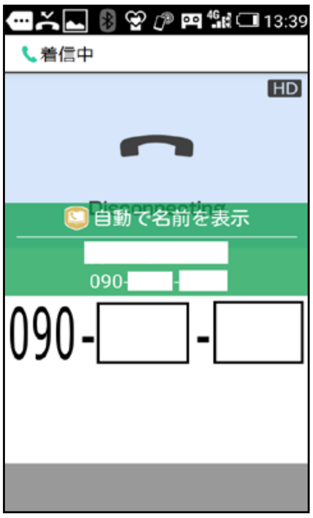
「危険な可能性が高い発着信は［赤色］、迷惑な可能性が高い発着信は［黄色］、企業や店舗に該当する発着信は緑色のバナーで警告します。なお拒否リストに含まれる番号からの発着信を拒否する設定にしている場合、該当番号を自動的に切断した上でその旨の通知を出します（※1）。
※SH-02L、SH-03L、F-03L、F-01M に拒否機能はありません。



危険な電話番号（※2）

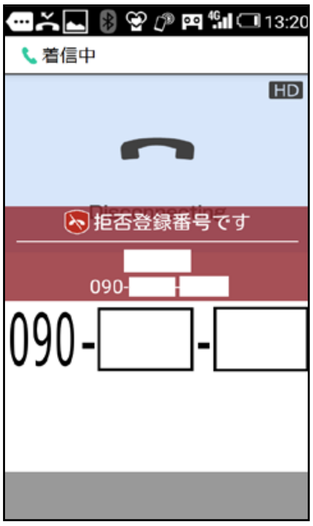


迷惑な電話番号

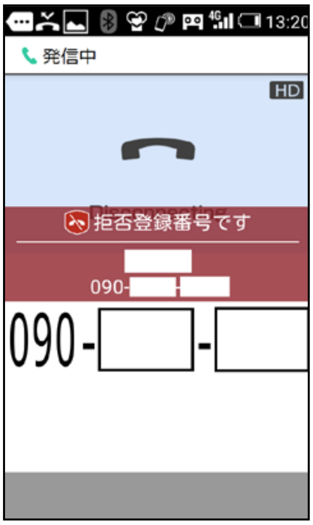


ハローページの電話番号

（※1）拒否リストに含まれる番号の発着信を自動的切断せずに、警告を表示することができます。設定を変更したい場合、『3.4 設定変更の方法』にしたがって「拒否リスト番号からの着信」および「拒否リスト番号からの発信」における動作設定を変更してください。「警告する」を選択した場合、下記画面が表示されます。なお、「警告しない」を選んだ場合は警告や切断を行いませんのでご注意ください。



着信の場合



発信の場合

（※2）電話の切断後もバナーが表示される場合があります。表示時間の変更については『3.3.3 警告表示時間について』および『3.4 設定変更の方法』を参照ください。

拒否リストに登録されている番号の拒否通知は以下になります。通知は端末によってレイアウトがことなりますので対象端末ごとに確認方法を示します。

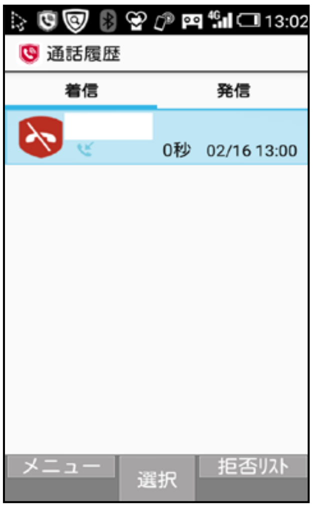
■SH-01J の場合



「通知を選び「選択」を押下します。



通知バーからあんしんナンバーチェックに該当する通知を選び、「選択」を押下します。

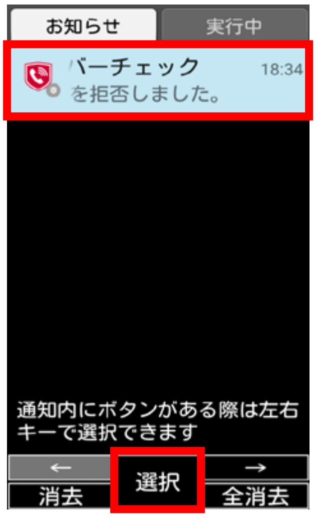


メイン画面にて詳細を確認できます。

■P-01J の場合



「通知を選び「選択」を押下します。



通知バーからあんしんナンバーチェックに該当する通知を選び、「選択」を押下します。



メイン画面にて詳細を確認できます。

■F-02J の場合



「お知らせ」を確認するために
「決定」を押下します。



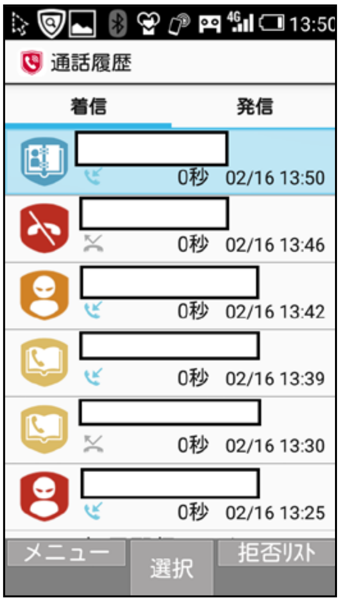
通知バーからあんしんナンバー
チェックに該当する通知を選び、
「選択」を押下します。



メイン画面にて詳細を
確認できます。

5　　履歴について

警告、迷惑、拒否およびハローページに該当する電話番号の履歴は以下の通り表示します。
着信および発信タブはそれぞれ最大 50 件を表示できます。



＜着信タブでは、「着信」「不在着信」のアイコンを出します。＞

着信	
不在着信	

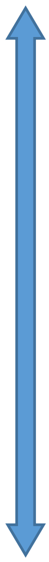
『2.1 初期設定』に従ってアプリ起動し、メイン画面を表示します。

表示するアイコンは下記のようになりますが、特定番号が複数の項目に該当した場合の優先順位も示します。

拒否リスト	
本体電話帳	
危険	
迷惑	
ハローページ	
該当なし	

※SH-02L、SH-03L、F-03L、F-01M で拒否リストは表示されません。

優先度：高



優先度：低